

浴室リモコン工事説明書

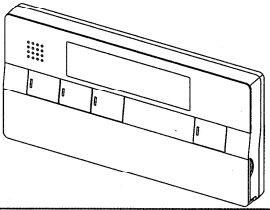
57J021

注意

- 工事をされる方へのお願い
- 機器を正しく安全に使用していただくためにこの「工事説明書」をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。
- 本品を指定する機器に使用してください。

部品の確認

■梱包内には下記の部品が入っています。取り付け前にご確認ください。

| 名 称    | 形 状                                                                               | 個 数 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 浴室リモコン |  | 1   |

| 名 称     | 形 状                                                                                        | 個 数 | 名 称     | 形 状                                                                               | 個 数 |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 木 ネ ジ   |  (3.8×38) | 2   | 取扱説明書   |  | 1   |
| カールプラグ  |  (6×25)   | 2   | 工事説明書   |  | 1   |
| Y 型 端 子 |  (M3用)    | 2   | 設定変更説明書 |  | 1   |

注意 工事前のご注意

■設置場所のご注意

1. 低電圧 (24V) で防水もしており危険はありませんが、浴室内のなるべくお湯、または水がかからない場所で操作しやすい所に設置してください。

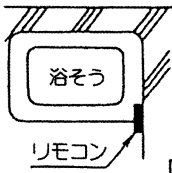


図1

■リモコンコードの配線

1. リモコンコードは0.5~1.65Sのキャブタイヤケーブルを必ずご使用ください。
  2. リモコンコードを貫通させる壁面は、外側から屋内に上がり勾配で孔をあけコードを通した後は防水のためシールしてください。
- 注) リモコンコードは1ヶのリモコンに付き長さ25m以内で使用してください。25mを越えると、機器の作動不良の原因となります。

注意 設置工事

■取り付け上の注意について

1. リモコンおよび、それに関連したリモコンコードの取り付け、接続は小勢力回路に該当しますので資格がなくても施工が可能です。工事の際は電気設備基準などの関連法規を遵守してください。
2. リモコンコードは保護のため電線管もしくはCD管を用いて通線することをお薦めします。電線管の内径はφ18mm以上のものを使用してください。
3. 電話線、ガス管、水道管との隔離距離 (電気設備技術基準 第204条) はコードが直接接触しないように施工してください。また、AC100V、200V配線、他製品のリモコンコードとの併走及び同一電線管内への通線は行わないでください。機器が正常に作動しない場合があります。
4. リモコンコードを途中で中継してリモコンからリモコンへ配線しないでください。1つのリモコンに対し、1本 (2芯) のリモコンコードを使用してください。機器の故障・作動不良の原因になります。
5. くぎ打ちの恐れがある場合には、コードを厚さ1.2mm以上の亜鉛メッキの鋼板にて保護してください。
6. リモコンコードは屋外から屋内に向けて、通線してください。
7. リモコンの裏面部分 (図7) 及び防水カバーの外周 (図12) のコーキング (壁内部への水の侵入の防止) を行ってください。
8. インターホン機器付リモコンを取り付ける場合、ハウリングの可能性があるため、台所 (増設) リモコンとは4m以上離して設置してください。

※機器本体とリモコンコードの接続方法につきましては、機器本体の工事説明書をお読みください。

壁面直取付・ユニットバス取付の場合

1. 壁にφ20mmの孔をあけてください。(図2・図3)
2. リモコン取付用の孔をあけます。
  - ・壁面直取付の場合は、φ6mm・深さ30mmの孔をあけ、付属のカールプラグを打ち込みます。(図4)
  - ・ユニットバスの場合はφ5mmの孔をあけ、リモコンが取り付けユニットバス外壁面に裏打板を取り付けます。(図5)

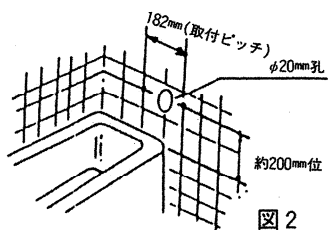


図2

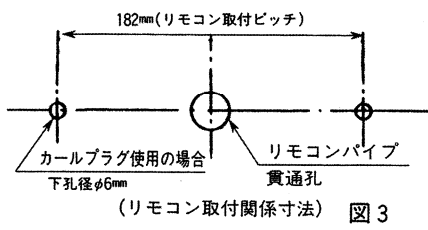


図3

壁面直取付け

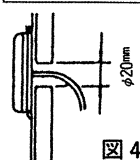


図4

ユニットバス取付け

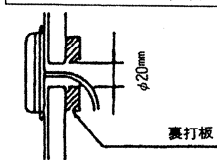


図5

※ご使用に際しての機器に関するお問合せは、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所にお問合せください。

3. リモコンコードを7mmほど皮むきして、中継コード (長さ約400mm) の接続子に挿入し、しっかり圧着します。
4. リモコンの2ヶ所の切り欠きにφドライバー等を引っかけてカバーをはずしてください。(図6) スピーカー部のテープは6の作業が終了するまで、はがさないでください。
5. 裏面パッキンのハクリ紙をはがし、図7の指定位置にコーキングします。(図7) (※コーキングは必ず実施してください。)
6. リモコンを付属の木ネジ2本で壁に固定してください。(図8) (締め過ぎに注意してください。ドライバーで必ず手回して締め、インパクトドライバーや電気ドライバーは使用しないでください。)
7. スピーカー部のテープをはがしてからカバーをリモコンに取り付けてください。

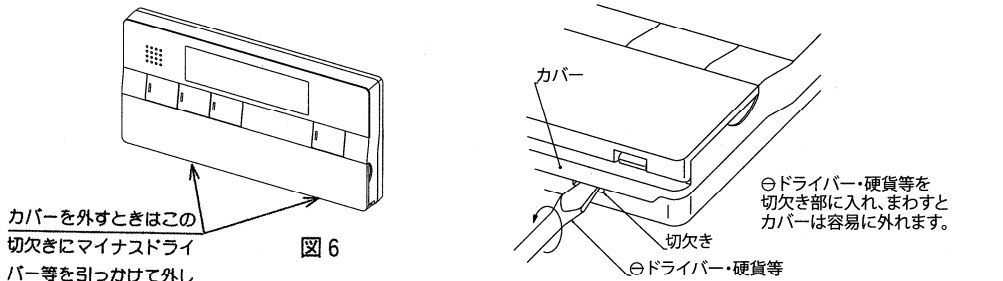


図6

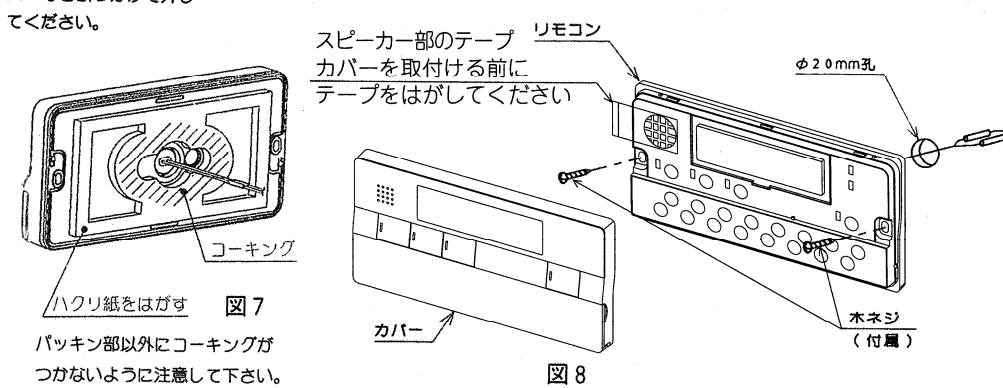


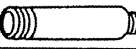
図7

図8

壁貫通取り付けの場合

下記別売部品を使用します。

■別売部品

| 名 称      | 部品コード | 形 状                                                                                                                                                                                                            | 用 途                 |
|----------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 屋外カバーセット | WP000 |  (カラーパイプナット在中)<br> (φ24mm 130~205mm) | 壁貫通取り付けを行う場合に使用します。 |

1. 壁にφ24mm以上の孔をあけてください。標準タイプの取付壁厚は130~205mmです。(図9)  
※取付壁厚が205mm以上の場合は特注となり、以下の部品が必要となります。

| 名 称      | 部品コード  |
|----------|--------|
| 内パイプ組立   | WP008  |
| リモコンソケット | ARI013 |

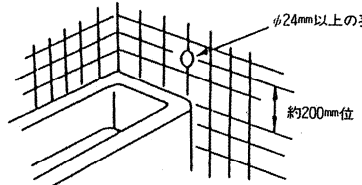


図9

2. 図8のようにカバーをはずし、リモコンのスピーカー部のテープをはがした後、カバーを取付けてください。  
リモコンパイプにリモコンの中継コードを通し、リモコンにリモコンパイプをねじ込み、取り付けます。(図10)
3. リモコンパイプが外壁面より30mmほど出るようにリモコンパイプのネジで長さ調節をして、壁の穴に挿入します。(図10)
4. 裏面パッキンのハクリ紙をはがし、図7の指定位置にコーキングします。(図7)
5. 屋外で、防水カバーのふたをあげ、防水カバー・カラーの順で中継コードおよびリモコンパイプに通します。(図10)
6. パイプナットをリモコンパイプに締めつけます。(締め過ぎに注意してください。)(図10)

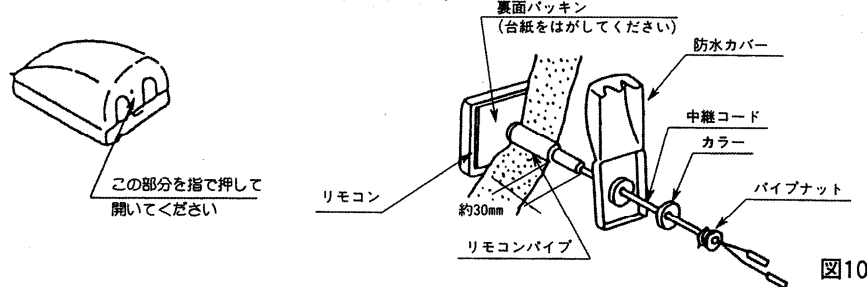


図10

7. リモコンコードを7mmほど皮むきして、接続子に挿入し、しっかり圧着します。(図11)
8. 接続部が防水カバー内に納まるよう、コードクランプで固定します。(図12) また、防水カバー外周のコーキングを行ってください。

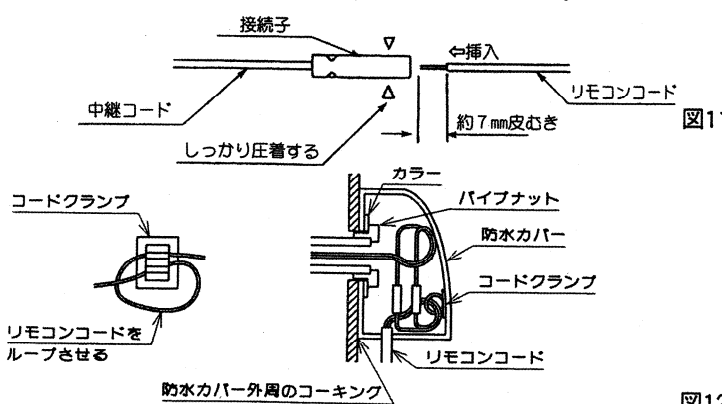


図12